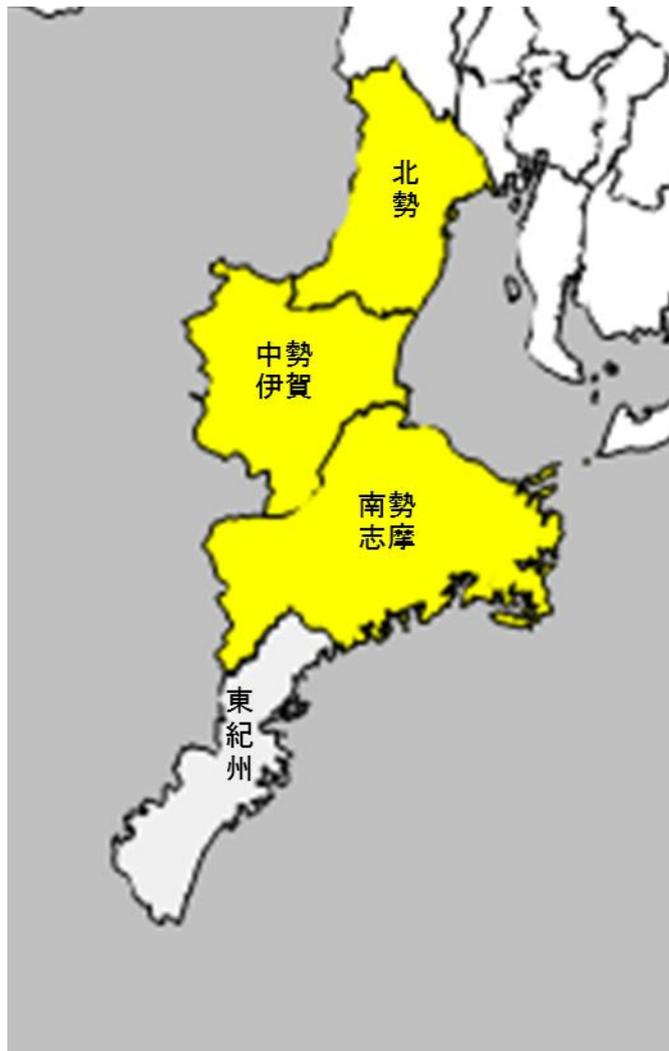


24. 三重県



2 4 三重県

A. 医療提供体制の現状

三重県の特徴は、(1) 少ない医療資源、(2) 北勢、中勢伊賀、南勢志摩の拮抗 (3) 名古屋への医療依存 (特に北勢)

(1) 少ない医療資源

県全体の病床数、一般病床数、病院勤務医数、全身麻酔数、看護師数の偏差値が 46~47 で、全国平均を下回っている。

(2) 北勢、中勢伊賀、南勢志摩の拮抗

三重大学医学部のある中勢伊賀医療圏の全身麻酔件数の偏差値が 46 であり、県内で突出した存在ではなく、北勢、中勢伊賀、南勢志摩の 3 地区がほぼ拮抗したレベルの医療を提供している。東紀州は、病床数と看護師数は全国平均を超えるが、一般病床、病院勤務医、全身麻酔件数が非常に少なく、医療機関というより高齢者施設的な病床が多いことが予想される。

(3) 名古屋への医療依存 (特に北勢)

岐阜県同様に医療提供が県内で収束せず、多くの患者が県境を越えて愛知県の医療機関に受診している。特に北勢地区でその傾向が強い。

B. 人口動向と将来に向けた地域の医療福祉の整備の方向性

(北勢)

三重県の北部に位置し、名古屋に隣接する北勢は、一般病床 (4 3)、病院勤務医 (4 2)、全身麻酔件数 (4 4)、総看護師数 (4 4) と、医療資源量が少なく、医療に関しては名古屋への依存度が高い。2010→35 年の医療の総需要が 13%増、0-64 歳が 20%減、75 歳以上が 65%増であり、介護需要も高いので、医療・福祉の人材の確保、高齢者向けの施設や療養、亜急性期、回復期病床の増強、地域内や名古屋とのネットワークの強化などが必要である。

(中勢伊賀)

この地域には、三重大学があり、一般病床 (5 3)、病院勤務医 (5 4)、全身麻酔件数 (4 7)、総看護師数 (4 9) と、三重県の中では最も医療資源が充実しているが、病院勤務医数の割に全身麻酔数が少ない。2010→35 年の医療の総需要が 6%増、0-64 歳が 26%減、75 歳以上が 51%増であり、急性期病床の一部を後期高齢者に対応する療養病棟や回復期・亜急性

期病棟に転換、高齢者向けの施設や療養、亜急性期、回復期病床の増強、地域内のネットワークの強化などが必要である。

(南勢志摩)

この地域には、人口規模に比し、アクティブな急性期病院の多い地域である。その結果、一般病床（47）、病院勤務医（46）、全身麻酔件数（50）、総看護師数（48）と、病院勤務医数や看護師数の割に全身麻酔数が多いという、中勢伊賀と逆の傾向が見られる。2010→35年の医療の総需要が2%減、0-64歳が28%減、75歳以上が27%増であり、急性期病床の一部を後期高齢者に対応する療養病棟や回復期・亜急性期病棟に転換、高齢者向けの施設や療養、亜急性期、回復期病床の増強、地域内のネットワークの強化などが必要である。

(東紀州)

三重県の南部に広がる三重県唯一の過疎型の地域である。病床数（55）、一般病床（44）、病院勤務医（38）、全身麻酔件数（36）、総看護師数（50）と、病床数と看護師数が多く、医師と麻酔数が少ないタイプの地域である。2010→35年の医療の総需要が18%減、0-64歳が43%減、75歳以上が6%増であるので、集約とネットワークを基本に、南勢志摩との連携、ドクターヘリの有効活用を中心に医療機能を維持することが求められる。

表 24-1 地理情報・人口動態

二次医療圏	人口	県内シェア	面積	県内シェア	人口密度	地域タイプ	高齢化率	2010→35年総人口増減率	2010→35年75歳以上人口増減率
全国	128,057,352		372,903		343.4		23%	-14%	59%
三重県	1,854,724	22位	5,777	25位	321.0		24%	-14%	45%
北勢	840,179	45%	1,107	19%	758.7	地方都市型	21%	-9%	65%
中勢伊賀	463,237	25%	1,399	24%	331.2	地方都市型	25%	-14%	51%
南勢志摩	471,730	25%	2,279	39%	206.9	地方都市型	27%	-18%	27%
東紀州	79,578	4%	992	17%	80.2	過疎型	35%	-33%	6%

高橋泰、(株)ウェルネス、「二次医療圏データベース 集計集」2012

(A.「医療提供体制の現状」、表24-1、表24-2、表24-5、図24-4)

厚生労働省「医療計画の見直しに関する都道府県説明会資料」H.24.3

(図24-5)

図 24-1 総人口と 75 歳以上人口の増減率 (2010 年→35 年)

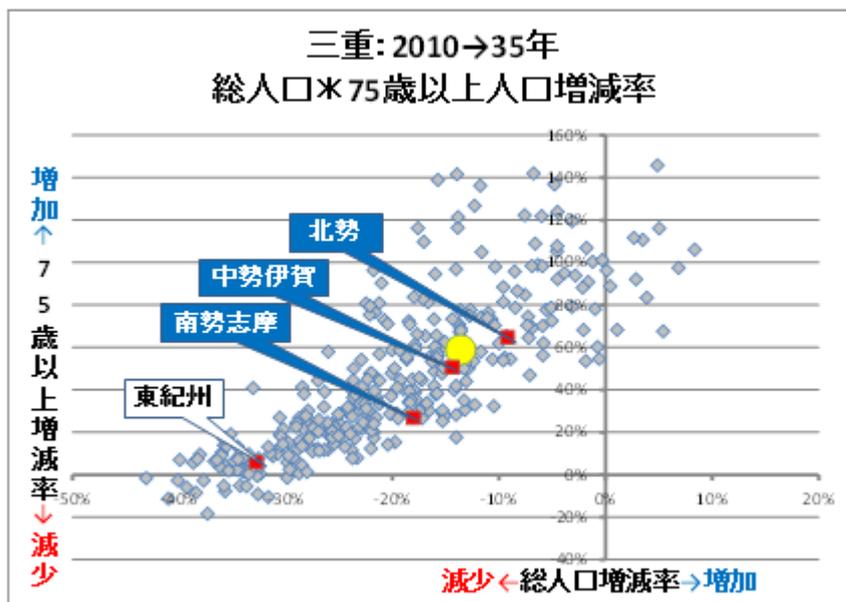


表 24-2 総病床数、一般病床数、総高齢者ベッド数

二次医療圏	総病床数				一般病床数 (再掲)				総高齢者ベッド数			
	総病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値	一般病床数 (再掲)	県内シェア	人口10万当り	偏差値	総高齢者ベッド数	県内シェア	75歳1000人当り	偏差値
全国	1,672,549		1,306	504	915,096		715	244	1,344,835		96	20.5
三重県	21,813	1.3%	1,176	47	11,692	1.3%	630	47	20,108	1.5%	91	48
北勢	8,800	40%	1,047	45	4,589	39%	546	43	7,163	36%	89	47
中勢伊賀	6,575	30%	1,419	52	3,620	31%	781	53	5,557	28%	97	50
南勢志摩	5,185	24%	1,099	46	3,023	26%	641	47	6,150	31%	91	48
東紀州	1,253	6%	1,575	55	460	4%	578	44	1,238	6%	82	43

図 24-2 病床数（人口 10 万当たり）、総高齢者ベッド数（75 歳以上 1,000 人当たり）

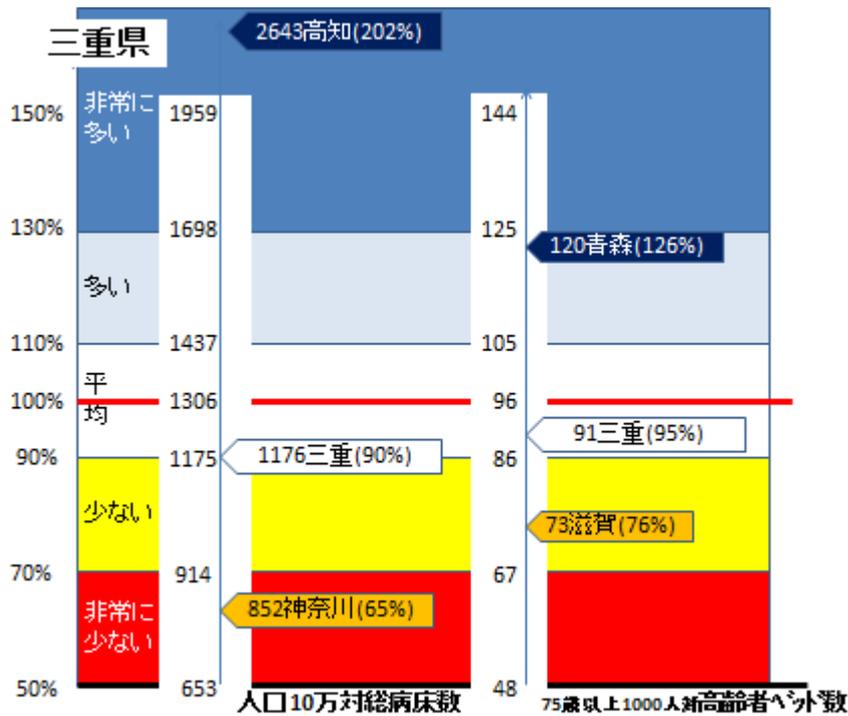


表 24-3 療養病床数、回復期病床数、精神病床数

二次医療圏	療養病床数				回復期病床数				精神病床数			
	療養病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値	回復期病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値	精神病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値
全国	333,717		261	208	61,697		48.2	44	349,345		273	211
三重県	4,327	1.3%	233	49	725	1.2%	39	48	4,887	1.4%	263	50
北勢	1,577	36%	188	46	307	42%	37	47	2,221	45%	264	50
中勢伊賀	1,222	28%	264	50	242	33%	52	51	1,441	29%	311	52
南勢志摩	1,079	25%	229	48	176	24%	37	48	895	18%	190	46
東紀州	449	10%	564	65		0%	0	39	330	7%	415	57

表 24-4 救命救急センター数、がん診療拠点病院数、療法士数

二次医療圏	救命救急センター				がん診療拠点病院				療法士数			
	救命救急センター	県内シェア	人口100万当り	偏差値	がん診療拠点病院	県内シェア	人口100万当り	偏差値	療法士数	県内シェア	人口10万当り	偏差値
全国	203		1.59	2.43	377		2.94	3.5	87,999		68.7	38
三重県	2	1.0%	1.1	48	6	1.6%	3.2	51	1,023	1.2%	55	46
北勢	1	50%	1.2	48	2	33%	2.4	48	475	46%	57	47
中勢伊賀	0	0%	0	43	2	33%	4.3	54	298	29%	64	49
南勢志摩	1	50%	2.1	52	2	33%	4.2	54	221	22%	47	44
東紀州	0	0%	0	43	0	0%	0	42	29	3%	37	42

表 24-5 病院勤務医数、総看護師数、DPC 病院での全身麻酔件数

二次医療圏	病院勤務医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値	総看護師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値	全身麻酔件数	県内シェア	人口10万当り	偏差値
全国	157,166		123	53	843,730		659	222	1,790,784		1,398	795
三重県	1,901	1.2%	102	46	10,872	1.3%	586	47	19,840	1.1%	1,070	46
北勢	684	36%	81	42	4,491	41%	535	44	7,656	39%	911	44
中勢伊賀	677	36%	146	54	2,987	27%	645	49	5,474	28%	1,182	47
南勢志摩	491	26%	104	46	2,863	26%	607	48	6,480	33%	1,374	50
東紀州	49	3%	62	38	530	5%	666	50	230	1%	289	36

図 24-3 病院勤務医数（人口 10 万人当たり）

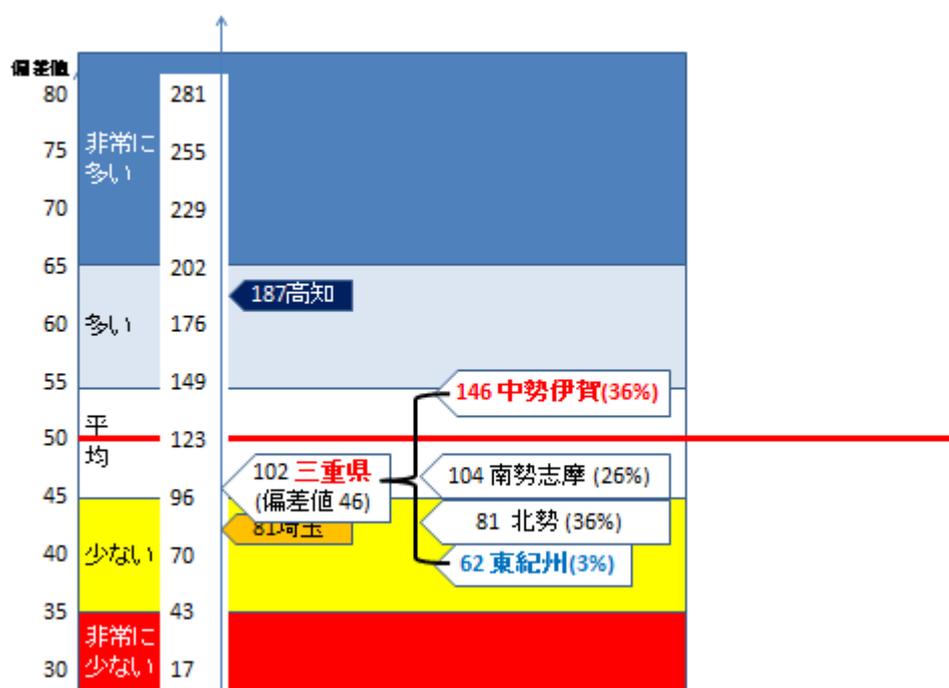


図 24-4 医療圏別基幹病院別全身麻醉手術数

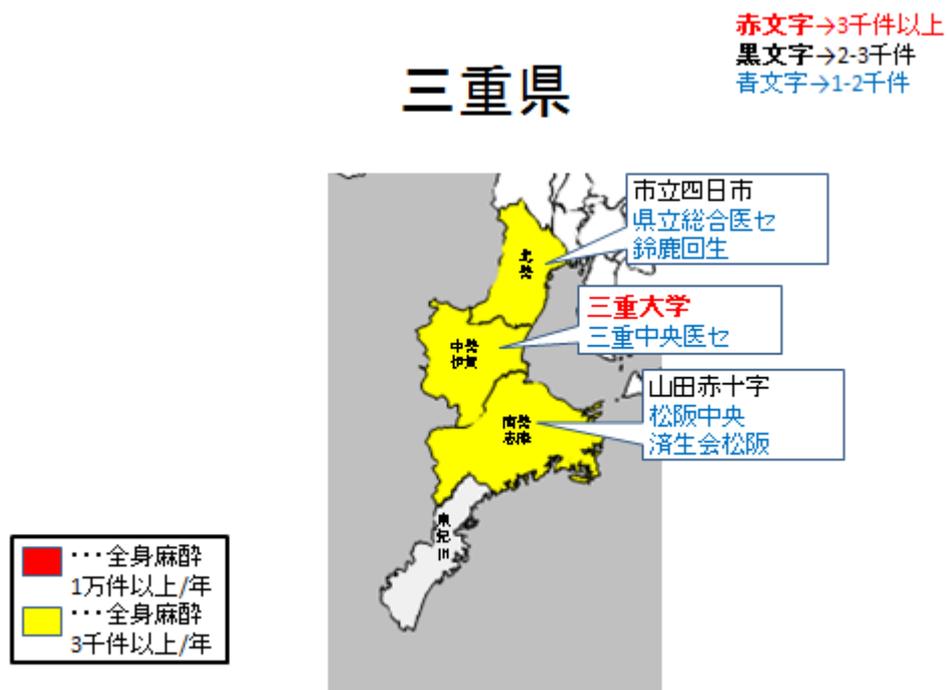


図 24-5 二次医療圏（流入出）

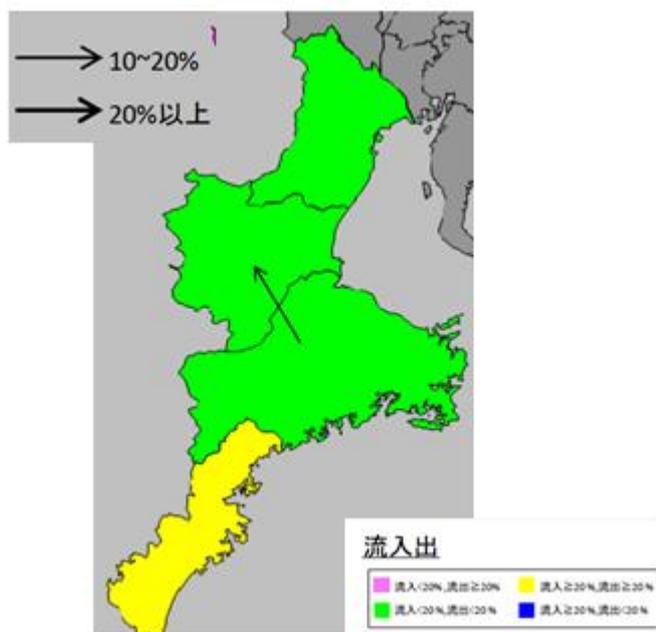


表 24-6 介護保険施設ベッド数と高齢者施設収容数

二次医療圏	介護保険施設 ベッド数	全国 シェア 県内 シェア	75歳 1,000 人当り	偏差値	老人保健 施設収容数 (再掲)	全国 シェア 県内 シェア	75歳 1,000 人当り	偏差値	特別養護 老人ホーム 収容数 (再掲)	全国 シェア 県内 シェア	75歳 1,000 人当り	偏差値
全国	704,693		50	11.6	308,426		22	5.6	396,267		28	10.1
三重県	11,352	1.6%	51	51	5,484	1.8%	25	55	5,868	1.5%	27	48
北勢	3,983	35%	49	49	1,965	36%	24	54	2,018	34%	25	47
中勢伊賀	3,230	28%	56	55	1,520	28%	26	58	1,710	29%	30	52
南勢志摩	3,381	30%	50	50	1,701	31%	25	56	1,680	29%	25	47
東紀州	758	7%	50	50	298	5%	20	46	460	8%	31	52

表 24-7 高齢者住宅数（高齢者住宅、有料老人ホーム、グループホーム）

二次医療圏	高齢者 住宅数 合計	全国 シェア 県内 シェア	75歳 1,000 人当り	偏差値	有料老人 ホーム計	全国 シェア 県内 シェア	75歳 1,000 人当り	偏差値	グループ ホーム	全国 シェア 県内 シェア	75歳 1,000 人当り	偏差値
全国	640,142		45	18.1	235,778		16.8	10.9	157,413		11.2	6.0
三重県	8,756	1.4%	40	47	2,216	0.9%	10.0	44	2,066	1.3%	9.3	47
北勢	3,180	36%	39	47	863	39%	10.7	44	700	34%	8.7	46
中勢伊賀	2,327	27%	40	47	410	19%	7.1	41	588	28%	10.2	48
南勢志摩	2,769	32%	41	47	899	41%	13.3	47	607	29%	9.0	46
東紀州	480	5%	32	42	44	2%	2.9	37	171	8%	11.3	50

表 24-8 2010年→35年の介護・医療の需要予測

二次医療圏	地域 区分	2010→35 総医療 需要	2010→35 0-64歳 医療需要	65-74歳 医療需要	0-74歳 医療需要 (再計)	75歳以上 医療需要	2010→35 総介護 需要
全国		9%	-26%	-2%	-17%	59%	50%
三重県		5%	-24%	-5%	-17%	45%	38%
北勢	2	13%	-20%	6%	-12%	65%	55%
中勢伊賀	2	6%	-26%	-10%	-20%	51%	42%
南勢志摩	2	-2%	-28%	-12%	-22%	27%	22%
東紀州	3	-18%	-43%	-36%	-40%	6%	1%

図 24-6 三重県 2010 年→35 年介護医療需要の増減予測

